

平成25年度水道事業会計予算の概要

平成25年3月19日、川崎市議会で平成25年度水道事業会計予算が可決されましたので、予算のあらましをお知らせします。

1 予算方針

水道事業においては、「第3期実行計画」「新たな行財政改革プラン」等市の計画との調整を図り、平成23年度から3年間の「川崎市水道事業の中長期展望」及び「川崎市水道事業の再構築計画」を平成23年3月に改訂しました。

平成25年度予算では、引き続き、「中長期展望」及び「再構築計画」に基づき、水道の「安定給水の確保と安全性の向上」を図るために必要な予算を計上しています。

主要な建設改良事業として、耐震管路等整備事業 4,735,491千円、川崎縦貫道路関連施設整備事業 17,457千円、施設再構築事業 3,230,000千円を施行します。

(1) 収益的収入及び支出 (単位:千円)

	平成25年度	平成24年度	対前年度 増△減	対前年度 伸 率
収 益 的 収 入	32,661,585	33,315,729	△ 654,144	△ 2.0%
収 益 的 支 出	31,951,086	32,461,743	△ 510,657	△ 1.6%
差 引	710,499	853,986		

(2) 資本的収入及び支出 (単位:千円)

	平成25年度	平成24年度	対前年度 増△減	対前年度 伸 率
資 本 的 収 入	4,423,298	3,188,820	1,234,478	38.7%
資 本 的 支 出	14,811,331	15,528,624	△ 717,293	△ 4.6%
差 引	△ 10,388,033	△ 12,339,804		

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 10,388,033千円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 504,138千円並びに過年度分及び当年度分損益勘定留保資金 9,883,895千円で補てんします。

2 業務の予定量

	平成25年度	平成24年度	増△減
給 水 戸 数	688,019戸	689,538戸	△ 1,519戸
年 間 総 配 水 量	187,865,500m ³	186,588,000m ³	1,277,500m ³
1 日 平 均 配 水 量	514,700m ³	511,200m ³	3,500m ³
建 設 改 良 事 業 費	11,522,885千円	12,588,323千円	△ 1,065,438千円

3 主な事業

1) 重点事業

平成25年度の重点事業については、以下のとおり事業を推進します。

(単位:千円)

項目	平成25年度	備考
(1) 水道施設の耐震化	9,628,447	○地域防災拠点などの重要な拠点への供給ルートの耐震化を推進する。 ○配水塔や配水池等の耐震補強工事を実施し、基幹建造物の耐震化を推進する。 ○浄水場の統廃合により長沢浄水場へ機能集約する施設整備を推進する。

2) 環境対策に係る主な取組について

事業運営にあたり、安全で良質な飲み水の安定給水を確保するために行う浄水処理や、送・配水の過程において、電力等のエネルギーの大量消費や廃棄物の発生など、少なからず環境に負荷を与えていますが、カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略（CCかわさき）の取組に基づき、廃棄物のリサイクル化など地球環境に配慮した事業運営を推進します。

(単位:千円)

項目	平成25年度	概要
(1) 脱水土の再資源化事業費	27,020	長沢・生田浄水場の浄水処理により発生した脱水汚泥をセメント原材料、改良土として再利用（有効利用）することで汚泥排出量を抑制する。
(2) ISO14001(※) 認証継続事業費	374	国際規格ISO14001認証を継続し、環境負荷低減の取組を行う。
(3) 自動車管理経費	925	ハイブリッド車（4台）を導入し、排出ガスの抑制を図る。
(4) 古紙リサイクル事業費	264	古紙リサイクルを推進する。
(5) 太陽光発電設備設置経費	296,951	長沢浄水場ろ過池上部等に太陽光発電設備を設置する。
(6) 再生可能エネルギー導入に伴う調査業務経費	2,500	水道施設を活用した再生可能エネルギー導入を検討する基礎調査をする。

※ISO14001

国際標準化機構（ISO）が発行する環境マネジメントシステム（EMS）の国際規格で、事業活動が環境への負荷を断続的に減らすための計画や環境保全の仕組みを構築し、この仕組みを国際規格として認証する。

4 予定損益計算書

平成25年度 川崎市水道事業予定損益計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位:千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
営 業 費 用	29,500,982	営 業 収 益	28,757,114
原 水 費	875,745	給 水 収 益	24,805,828
浄 水 費	1,322,281	受託給水工事収益	5,769
受 水 費	8,858,295	その他受託工事収益	38,492
配 水 費	1,660,611	その他の営業収益	3,907,025
給 水 費	4,255,126	営 業 外 収 益	2,349,000
受託給水工事費	5,749	受取利息及び配当金	8,419
その他受託工事費	36,728	他 会 計 補 助 金	145,303
業 務 費	2,379,888	分 担 金	44,223
総 係 費	2,110,342	水 道 利 用 加 入 金	1,567,248
減 価 償 却 費	5,044,172	雑 収 益	583,807
資 産 減 耗 費	2,952,045	特 別 利 益	49,861
営 業 外 費 用	1,332,561	固 定 資 産 売 却 益	45,594
支払利息及び企業債取扱諸費	1,307,182	過 年 度 損 益 修 正 益	1,345
企 業 団 繰 出 金	4,000	そ の 他 特 別 利 益	2,922
雑 支 出	21,379		
特 別 損 失	106,071		
固 定 資 産 売 却 損	10		
過 年 度 損 益 修 正 損	29,888		
そ の 他 特 別 損 失	76,173		
予 備 費	10,000		
予 備 費	10,000		
当 年 度 純 利 益	206,361		
費 用 合 計	31,155,975	収 益 合 計	31,155,975

5 予定貸借対照表

平成25年度 川崎市水道事業予定貸借対照表
(平成26年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
資 産	170,701,034	負 債	8,148,745
固 定 資 産	155,731,923	固 定 負 債	1,640,870
有 形 固 定 資 産	141,943,504	引 当 金	1,640,870
土 地	3,281,367	流 動 負 債	6,507,875
建 物	3,553,233	未 払 金	4,693,972
構 築 物	118,739,746	預 り 金	1,794,903
機 械 及 び 装 置	13,063,805	預り保証有価証券	19,000
車 両 運 搬 具	19,096		
工 具 器 具 及 び 備 品	239,124		
建 設 仮 勘 定	3,047,133	資 本 の 部	
無 形 固 定 資 産	2,285,419	資 本	162,552,289
地 上 権	32,196	資 本 金	124,772,728
施 設 利 用 権	2,227,306	自 己 資 本 金	71,760,363
庁 舎 使 用 権	20,548	借 入 資 本 金	53,012,365
電 話 加 入 権	5,369	企 業 債	53,012,365
投 資	11,503,000	剩 余 金	37,779,561
出 資 金	11,503,000	資 本 剩 余 金	33,292,201
流 動 資 産	14,969,111	受 贈 財 産 評 価 額	7,977,971
現 金 預 金	11,088,190	国 県 補 助 金	1,825,592
未 収 金	3,111,495	一 般 会 計 補 助 金	1,271,653
貯 蔵 品	650,426	工 事 負 担 金	22,071,824
前 払 金	100,000	そ の 他 資 本 剩 余 金	145,161
そ の 他 流 動 資 産	19,000	利 益 剩 余 金	4,487,360
		当年度未処分利益剰余金	4,487,360
借 方 合 計	170,701,034	貸 方 合 計	170,701,034

■ お問い合わせ先

◆水道事業会計及び工業用水道事業会計

上下水道局財務課[水道経理]

電話: 044-200-3106

FAX: 044-200-0376

平成25年度工業用水道事業会計予算の概要

平成25年3月19日、川崎市議会で平成25年度工業用水道事業会計予算が可決されましたので、予算のあらましをお知らせします。

1 予算方針

工業用水道事業においては、「第3期実行計画」「新たな行財政改革プラン」等市の計画との調整を図り、平成23年度から3年間の「川崎市工業用水道事業の中長期展望」及び「川崎市工業用水道事業の再構築計画」を平成23年3月に改訂しました。

平成25年度予算では、引き続き、「中長期展望」及び「再構築計画」に基づき、「工業用水の安定供給」を確保するために必要な予算を計上しています。

主要な建設改良事業として、施設再構築事業 924,000千円を施行します。

(1) 収益的収入及び支出 (単位:千円)

	平成25年度	平成24年度	対前年度 増△減	対前年度 伸 率
収 益 的 収 入	7,396,448	7,528,540	△ 132,092	△ 1.8%
収 益 的 支 出	6,926,300	7,126,031	△ 199,731	△ 2.8%
差 引	470,148	402,509		

(2) 資本的収入及び支出 (単位:千円)

	平成25年度	平成24年度	対前年度 増△減	対前年度 伸 率
資 本 的 収 入	876,943	1,367,250	△ 490,307	△ 35.9%
資 本 的 支 出	2,416,496	2,951,620	△ 535,124	△ 18.1%
差 引	△ 1,539,553	△ 1,584,370		

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 1,539,553千円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 79,599千円、減債積立金 446,498千円並びに過年度分損益勘定留保資金 1,013,456千円で補てんします。

2 業務の予定量

	平成25年度	平成24年度	増△減
給 水 事 業 所 数	59 社 81 工場	59 社 82 工場	△ 1 工場
年 間 総 契 約 水 量	188,843,700m ³	188,843,700m ³	0m ³
1 日 当 た り の 契 約 水 量	517,380m ³	517,380m ³	0m ³
建 設 改 良 事 業 費	1,730,749千円	2,283,756千円	△ 553,007千円

3 主な事業

1) 重点事業

平成25年度の重点事業については、以下のとおり事業を推進します。

(単位:千円)

項目	平成25年度	備考
(1) 工業用水道施設の耐震化	980,244	○浄水施設等の基幹構造物について、耐震化を計画的に進め、適正規模の給水能力に見合う施設の再構築を推進する。 ○電源確保対策として自家発電設備を新設する。 ○老朽化した基幹構造物の更新・耐震化を推進する。

2) 環境対策に係る主な取組について

事業運営にあたり、安定給水を確保するために行う浄水処理や、送・配水の過程において、電力等のエネルギーの大量消費や廃棄物の発生など、少なからず環境に負荷を与えていますが、カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略（CCかわさき）の取組に基づき、廃棄物のリサイクル化など地球環境に配慮した事業運営を推進します。

(単位:千円)

項目	平成25年度	概要
(1) 脱水土の再資源化事業費	21,276	長沢・生田浄水場の浄水処理により発生した脱水汚泥をセメント原材料、改良土として再利用（有効利用）することで汚泥排出量を抑制する。
(2) ISO14001(※) 認証継続事業費	385	国際規格ISO14001認証を継続し、環境負荷低減の取組を行う。
(3) 自動車管理経費	601	ハイブリッド車（2台）を導入し、排出ガスの抑制を図る。
(4) 古紙リサイクル事業費	66	古紙リサイクルを推進する。
(5) 再生可能エネルギー導入に伴う調査業務経費	2,500	工業用水道施設を活用した再生可能エネルギー導入を検討する基礎調査をする。

※ISO14001

国際標準化機構（ISO）が発行する環境マネジメントシステム（EMS）の国際規格で、事業活動が環境への負荷を断続的に減らすための計画や環境保全の仕組みを構築し、この仕組みを国際規格として認証する。

4 予定損益計算書

平成25年度 川崎市工業用水道事業予定損益計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位:千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
営 業 費 用	6,407,810	営 業 収 益	6,932,018
原 水 費	3,461,791	給 水 収 益	6,919,168
浄 水 費	964,360	受 託 工 事 収 益	3,010
配 水 費	263,932	そ の 他 の 営 業 収 益	9,840
給 水 費	41,308	営 業 外 収 益	117,798
受 託 工 事 費	2,923	受 取 利 息 及 び 配 当 金	5,855
総 係 費	377,495	他 会 計 補 助 金	63,790
減 価 償 却 費	878,301	雑 収 益	48,153
資 産 減 耗 費	417,700	特 別 利 益	119
営 業 外 費 用	216,556	固 定 資 産 売 却 益	10
支払利息及び企業債取扱諸費	216,368	過 年 度 損 益 修 正 益	109
雑 支 出	188		
特 別 損 失	25,020		
固 定 資 産 売 却 損	10		
過 年 度 損 益 修 正 損	10		
そ の 他 特 別 損 失	25,000		
予 備 費	10,000		
予 備 費	10,000		
当 年 度 純 利 益	390,549		
費 用 合 計	7,049,935	収 益 合 計	7,049,935

5 予定貸借対照表

平成25年度 川崎市工業用水道事業予定貸借対照表 (平成26年3月31日)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
資 産	29,168,137	負 債	1,119,970
固 定 資 産	20,630,811	固 定 負 債	40,501
有 形 固 定 資 産	18,675,750	引 当 金	40,501
土 地	571,377	流 動 負 債	1,079,469
建 物	1,183,171	未 払 金	1,076,378
構 築 物	11,092,996	預 り 金	3,091
機 械 及 び 装 置	5,191,880		
車 両 運 搬 具	96		
工 具 器 具 及 び 備 品	15,458		
建 設 仮 勘 定	620,772		
無 形 固 定 資 産	1,955,061		
地 上 権	5,160		
施 設 利 用 権	1,949,617		
電 話 加 入 権	284		
流 動 資 産	8,537,326		
現 金 預 金	7,601,562		
未 収 金	911,598		
貯 蔵 品	10,856		
前 払 金	10,000		
そ の 他 流 動 資 産	3,310		
		資 本 の 部	
		資 本	28,048,167
		資 本 金	17,442,429
		自 己 資 本 金	7,885,550
		借 入 資 本 金	9,556,879
		企 業 債	9,556,879
		剰 余 金	10,605,738
		資 本 剰 余 金	8,845,892
		受 贈 財 産 評 価 額	152,593
		国 県 補 助 金	2,724,609
		一 般 会 計 補 助 金	1,010,816
		工 事 負 担 金	4,957,874
		利 益 剰 余 金	1,759,846
		減 債 積 立 金	652,290
		当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	1,107,556
借 方 合 計	29,168,137	貸 方 合 計	29,168,137

■ お問い合わせ先

◆水道事業会計及び工業用水道事業会計

上下水道局財務課[水道経理]

電話: 044-200-3106

FAX: 044-200-0376

平成25年度下水道事業会計予算の概要

平成25年3月19日、川崎市議会で平成25年度下水道事業会計予算が可決されましたので、予算のあらましをお知らせします。

1 予算方針

下水道事業においては、「第3期実行計画」「新たな行財政改革プラン」等市の計画との調整を図り、平成23年度から3年間の新たな「川崎市下水道事業中期経営計画」を平成23年3月に策定しました。

平成25年度予算では、この中期経営計画に基づき、長期的かつ安定的な下水道サービスを提供するために必要な予算を計上しています。

主要な建設改良事業として、下水幹枝線、ポンプ場及び水処理センター等整備事業16,749,244千円を施工します。

(1) 収益的収入及び支出 (単位:千円)

	平成25年度	平成24年度	対前年度 増△減	対前年度 伸 率
収 益 的 収 入	37,894,718	38,203,113	△ 308,395	△ 0.8%
収 益 的 支 出	36,328,250	37,099,683	△ 771,433	△ 2.1%
差 引	1,566,468	1,103,430		

(2) 資本的収入及び支出 (単位:千円)

	平成25年度	平成24年度	対前年度 増△減	対前年度 伸 率
資 本 的 収 入	46,064,178	37,689,443	8,374,735	22.2%
資 本 的 支 出	62,925,361	54,766,500	8,158,861	14.9%
差 引	△ 16,861,183	△ 17,077,057		

※ 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額16,861,183千円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額757,264千円、減債積立金439,377千円及び当年度分損益勘定留保資金15,664,542千円で補てんします。

2 業務の予定量

	平成25年度	平成24年度	増△減
処 理 面 積	10,685 ha	10,673 ha	12 ha
水洗化助成戸数	91 戸	100 戸	△ 9 戸
建設改良事業費	16,749,244 千円	16,961,958 千円	△ 212,714 千円

3 主な事業

1) 主な事業

平成25年度では、以下の事業を推進します。

(単位:千円)

事業名	平成25年度	備考
(1) 下水道施設の地震対策	2,176,659	管きよ、処理場・ポンプ場施設の地震対策を推進する。
(2) 下水道施設の維持・修繕事業	1,365,039	維持管理・修繕工事を計画的かつ効果的に実施することで、安定した機能確保を図る。
(3) 下水道施設の再整備・再構築	6,635,225	管きよ、処理場・ポンプ場など老朽化した施設の更新を行う。
(4) 高度処理の導入	2,567,266	入江崎水処理センター建築事業 など
(5) 下水道整備による浸水対策	1,705,177	丸子地区ほかの浸水対策を推進する。
(6) 大師河原貯留管の整備	598,500	合流改善対策や浸水対策など、多様な機能を備えた大師河原貯留管の整備を行う。

2) 環境対策に係る主な取組

事業運営にあたり、電力等のエネルギーの大量消費や廃棄物の発生など、少なからず環境に負荷を与えていますが、カーボン・チャレンジ川崎エコ戦略（CCかわさき）の取組に基づき、設備の改築・更新時におけるエネルギー効率の高い機器の導入など、地球環境に配慮した事業運営を推進します。

(単位:千円)

項目	平成25年度	概要
(1) 入江崎総合スラッジセンター改築・更新基本計画策定業務委託	18,000	温室効果ガスの排出量削減を考慮した改築・更新計画の策定を行う。
(2) 入江崎総合スラッジセンター焼却炉設備更新	1,851,680	効率的な運転を可能とする、焼却炉設備の更新を行うことにより、温室効果ガスの排出量を削減する。
(3) 水処理工程におけるN ₂ Oガスの排出要因と抑制対策に関する調査業務委託	33,300	水処理施設における温室効果ガス(N ₂ O)の発生を抑制する運転制御方法を研究する。
(4) 下水汚泥の資源化に関する調査業務委託	31,500	下水汚泥が保有するバイオマスエネルギーの有効利用に向けた、乾燥汚泥燃料の最適化と事業化を検討する。
(5) 下水道におけるエネルギーマネジメントに向けた基礎調査委託	2,700	下水道施設に潜在する未利用エネルギーを活用したエネルギーインフラの推進に向けた基本構想を策定する。
(6) 古紙リサイクル事業費	237	上下水道局の古紙回収を行う。

4 予定損益計算書

平成25年度 川崎市下水道事業予定損益計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位:千円)

費 用	金 額	収 益	金 額
営 業 費 用	26,453,245	営 業 収 益	35,443,457
管 き よ 費	840,808	下 水 道 使 用 料	22,478,947
ポ ン プ 場 費	764,150	一 般 会 計 負 担 金	12,801,096
処 理 場 費	3,742,795	受 託 事 業 収 益	52,024
水 質 指 導 費	21,493	そ の 他 営 業 収 益	16,696
受 託 事 業 費	52,024	プ ー ル 事 業 収 益	94,694
普 及 促 進 費	41,461	営 業 外 収 益	1,314,241
貸 付 助 成 事 業 費	3,530	受 取 利 息 及 び 配 当 金	193,986
業 務 費	1,597,105	一 般 会 計 補 助 金	978,486
総 係 費	406,201	雑 収 益	141,769
給 与 費	3,214,021	特 別 利 益	1,009
減 価 償 却 費	15,264,542	固 定 資 産 売 却 益	10
資 産 減 耗 費	410,458	過 年 度 損 益 修 正 益	999
プ ー ル 事 業 費	94,657		
営 業 外 費 用	9,466,734		
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	9,081,146		
雑 支 出	385,588		
特 別 損 失	9,524		
過 年 度 損 益 修 正 損	9,524		
予 備 費	20,000		
予 備 費	20,000		
当 年 度 純 利 益	809,204		
費 用 合 計	36,758,707	収 益 合 計	36,758,707

5 予定貸借対照表

平成25年度 川崎市下水道事業予定貸借対照表
(平成26年3月31日)

(単位:千円)

資産の部		負債の部	
資産	853,831,715	負債	83,775,285
固定資産	840,840,767	固定負債	72,540,500
有形固定資産	825,706,781	企業債	72,540,500
土地	43,971,383	流動負債	11,234,785
建物	33,401,131	未払金	11,172,290
構築物	608,362,799	未払費用	20,000
機械及び装置	121,008,883	預り金	17,495
車両運搬具	2,495	その他流動負債	25,000
工具器具及び備品	343,005		
建設仮勘定	18,617,085	資本の部	
無形固定資産	71,658	資本	770,056,430
地上権	12,000	資本金	414,643,048
施設利用権	53,370	自己資本金	107,434,224
電話加入権	6,288	借入資本金	307,208,824
投資	15,062,328	企業債	307,208,824
基金	33,073	剰余金	355,413,382
公債償還準備金	15,029,255	資本剰余金	353,821,698
流動資産	12,990,948	受贈財産評価額	89,536,766
現金預金	3,235,706	寄附金	1,342,324
未収金	8,213,750	国庫補助金	259,401,261
前払金	1,500,000	県補助金	477,083
その他流動資産	41,492	負担金	2,928,859
		その他資本剰余金	135,405
		利益剰余金	1,591,684
		減債積立金	597,972
		当年度未処分利益剰余金	993,712
借方合計	853,831,715	貸方合計	853,831,715

■ お問い合わせ先

◆下水道事業会計

上下水道局財務課[下水道財務担当] 電話：044-200-3560

FAX：044-200-0376